

Simulator

1. 事前準備(必要なディレクトリのセットアップ)

2. config ファイルのパス(シミュレーションのパラメータを定義)

3. モデルファイル(MODファイル)のパス(トランスペイロに必要な情報の取り出し)

キューイングシステム

pbsub

qsub

4. 2,3を用いてパラメータ候補生成

5. 4で生成されたパラメータ候補それぞれに対しシミュレーションを実行するためのループを実行

5.1 NEURONのビルド

5.2 ジョブスクリプトの生成

5.3 ジョブのサブミット

pbsub

qsub

job-id

6. ジョブ(実行中)の監視

6.1 ジョブが完了しているかのチェック

6.2 結果が異ならないことの確認

6.3 結果の集約

pjstat

qstat

実行中の
job情報

7. 全てのパラメータを試行した上で実行時間の少ない上位 25%をさらに3回ずつ実行(5,6を実行)し平均を取る